



学生のソーラーシェアリング発表

(特非) 新エネルギーをすすめる宝塚の会

「宝塚エネルギービジョン2050」 実現にむけて エネルギー市民力の拡大活動

一般助成

1年目

知識の提供・
普及啓発

連続講座
「宝塚再エネかれっじ」

4回

環境エネルギー教育 3校

活動の全体目標に
対する達成度

30%

課題

宝塚市の策定した「宝塚エネルギービジョン2050」を実現するためには、いかに市民がエネルギー問題に理解を深め、再生可能エネルギーの推進に取り組むかが課題となる。

活動内容

本年度は、ターゲット別の活動を実施した。それぞれの世代に応じた実現可能なテーマや課題を抽出してビジョン実現のための体制を整えることを目論み、世代別に3種類の活動を設定した。

- ①小学生向け環境エネルギー教育プログラムの構築と実施
(教育プログラム)
- ②大学生～社会人向け再エネかれっじ(連続講座)
- ③一般市民にむけての「再生可能エネルギー相談窓口」の
設置と会報の発行



冷温発電の体験学習

今後の課題

環境エネルギー教育を全市で実行できるよう市や教育委員会に働きかけるとともに、スタッフの数の拡大、質の向上、提供する内容の充実を目指す。

成果と工夫した ポイント



成果

市内小学校3校、市内小学校教育会・コミュニティ児童会4校で環境エネルギー教育プログラムの実施が始まった。また、市民出資による市民発電所の設置は1基以上の目標だったが、3基設置できた。

工夫

講座、学習の場合、当事者意識をもって日常生活の中で環境問題に取り組んでもらえるよう工夫した。